

岡山レインボーフェスタ 2023
鬼はうち、福もうち
ONIWAUCHI FUKUMOUCHI
10.22 10:00~18:00
in 下石井公園
11:00/開会式 14:00~15:00/パレード 16:00/閉会式
公式サイト <https://momoniji.net>



発行

岡山県民主医療機関連合会

岡山市北区下伊福西町 1-53

岡山県民会館 3 F

TEL (086) 214-3911

2023 年 10 月号 No.365

URL: <http://www.okayama-min-iren.org>

4 年ぶりに集まり開催！ 第44回 学術運動交流集会

Academic movement exchange meeting



講師の
田村暢一郎
先生

対面開催で熱気あふれる集會に

「在宅・入院のリアルワールドから患者満足度を見直す」をメインテーマに学術運動交流集会（9月10日、コンベックス岡山）を開催。174名が参加しました。倉敷医療生協を主管とする実行委員会では、コープりハビリテーション病院・鍛本真一郎実行委員長の提案を受けて準備し、4年ぶりの対面開催が実現しました。

記念講演「私たち病院／介護施設は生き残れるのか」急性期という箱庭から飛び出して見えた景色」では、倉敷中央病院の田村暢一郎医師が救命センターで勤務しながら、週1回コープりハビリテーション病院・老健あかねを訪問し、患者・利用者の「自分らしい暮らし」のためにできることを考え、自宅での生活から遠いところにいる急性期病院スタッフによる転院後訪問などに取り組んでいるお話を聞きました。

大坂 圭子
(岡山県民医連事務局)

後半は4分科会にわかれて30演題の発表が行われました。活発な議論が交わされ、「刺激を受けた」「民医連らしさを感じることができた」との感想が出されました。



11月の全国JBイベントに向けて財活中！
ご協力お願いします！

第40回 民医連全国青年ジャンボリー
会って話そう、つながって学ぼう
～あたらためて知りたい47都道府県みんなのこと～
2023年 11月24日(金)～25日(土)
主催 全日本民医連 第40回全国青年ジャンボリー実行委員会
第40回 全国JBイベントのポスター
当日はみんなで盛り上がりましょう！

点 滴

先日、某セミナーで長島愛生園を見学した。「ハンセン病」という病名やその歴史、長島愛生園での現状を学芸員さんから学んだ。▼現在、長島愛生園におられる方はハンセン病の「患者」ではない。完治はしているが、末梢神経の障害により、後遺症が残ってしまった「障害者」なのだ。▼感染症自体は完治し、現在は感染力が無いにも関わらず、世間の認識が低い故に続く差別・迫害。家族に迷惑をかけるまいと名前まで捨ててしまった方や、未だに故郷に帰れない方々もおられる。この現実を憤りを覚える。福祉の仕事を行っているながら、世間と同じように無知だった自分を恥ずかしく感じた。▼ソクラテスが「無知は罪なり」、マザーテレサが「愛の反対は憎しみではなく無関心」と格言を残している。この言葉の意味が今はよく理解できる。▼もしも今のようにメディアの発展やSNSが構築された時代だったなら、この病名への誤認は少なかっただろうし、世間がもっと関心を持ってこの病気の理解に努めていたなら、差別や迫害に苦しむ方は少なかっただろう。▼私はここで得た知識や認識をしっかりと周りに伝えていく義務がある。今度、映画「NAGASHIMA」かくりの証言」を子供たちと観に行こうと思う。(一)



デイケア芸術祭

「今年の募集まだかな？」
「作品できたよ」楽しみに
していた『デイケア芸術祭』



一人ひとりの想いが込められた手作り感あふれる素敵な芸術祭でした

が、6月28日に行われました。
主体的なレクを、ということ
で事前に実行委員を募り、
立候補してくれた
利用者5名と一緒
に準備を進めてい
きました。
今年は感染対策
も緩和され、午前
は発表の部・午後
は作品紹介の部の
2部制に。発表の
部では、5名が歌・
ピアノ・ギターなど
を披露。「幼少期
からエレクトーン
を習っていて、こ
の曲が弾けたと
き、おじいちゃん
とおばあちゃんが
すごく喜んでくれ
て。私の思い出の
曲です。」私の酒問題を心
配しながら命終わった母。
今は皆に支えられ酒をやめ
ており、母も見えてくれてい
ると思います。母への償いの
気持ちで歌います。」ひとつ
ひとつの演奏に込められた想
いも聞かせていただき、心あ
たたまる時間となりました。
作品紹介の部では、ぬり
え・手芸・ロールアート・
写真など、事前に募った作
品の紹介を司会者の進行と
ともに行いました。「イラス
トが得意なんじゃないか」「こ
の作品は〇〇さんのだった
んじゃない」など、それぞれの
得意分野を発見する機会に。
声をかけられた人は表情が
緩んで嬉しそうでした。
デイケア場面では、一人
ひとりのストレングスを引
きだしたり見つけたりする
ことは容易ではありません。



会場はたくさんの力作で彩られていました

しかし、こうしたレクは
得意なこと・興味のある
ことを自己表現するきつ
かけとなります。それが
日々の励みにつながって、
次のステップへの1つの
モチベーションになれば
いいなと感じました。今
後も楽しくそして成長の
できるレクを共に企画して
いきたいと思っています。

井田 絵美
(林道倫精神科神経科病院)

高校生医療体験(看護師)

コロナ禍のため、ずっと
オンラインで行ってしまし
たが、岡山協立病院では3
年ぶりとなる対面での開催
で、24名の定員に対し93名
の応募がありました。看護
のシゴトについての講義を
聞き、各ブースに分かれて
手洗い体験や個人防護具の
着脱体験、血圧測定、聴診
器の使い方を体験しました。

病棟では看護師と一緒に
コミュニケーションをとつ
たり、車椅子で散歩したり
と初めて患者さんと関わり
ました。高校生からは、今
回の医療体験を通して「看
護師として働きたいとい
う気持ち」がさらに大きくな
りました。」と感想をいた
だきました。看護の道に進
もうと考えている高校生を



みなさん真剣に講義を聞いていました

これからの様々な形で応援
していきたいです。

尾崎 ちなみ
(岡山協立病院)



個人防護具の着脱で医療現場や看護師の仕事をリアルに体験

岡山医療生協第28回生協学校



オリジナルカードゲームで交流、楽しく学べました

と同じ時間を共有し交流することができた」
「世界全体が危機的状況、転換期にあり、その
中で医療生協がどうあるべきか考えさせら
れた」などの感想が寄せられました。歴史を
学ぶ重要性和、より良い世界、社会に向けて、
これからの医療生協への希望を感じられる
素敵なひとときでした。

松本 かおり
(生協学校実行委員会)

7月22日(土)
に開催し、協同
組合について作
成したオリジナ
ルカードゲーム
や講義で楽し
く学びました。
参加者は、
組合員15名・職
員19名。「普段
話すことが少な
い職員や組合員

8月号読者カードより

1面のデザインがとてもオシャレな印象です。JBの
写真もとても上手く撮影されていますね。すごい。
陶芸チョイスもナイスです。 T・K(水島協同病院)

平和行進は暑い中ご苦労様です。たくさんの職員の方が参加され素晴らしいと感じました。
E・I(林道倫精神科神経科病院)

JB活動での土ひねり、とても楽しそうですね!!自分が洗車や草むしりといった活動をして
いた頃を懐かしく思い出しました。その時その時の楽しいこと、ずっとつながっていけ
たら素敵だと思いました。 A・F(岡山協立病院)

裏表2面とはいえ、どの記事も読みごたえがあります。JBの記事は本当に元気が出るし、
頼もしく感じます。中途入職した私には、経験することのできなかった活動をうらやましく
思います。 K・O(岡山医療生協介護事業部)

わが家のペット自慢

「仲良しな犬2匹」



うちには2匹の犬がいて
毎日一緒に過ごしています。
お兄ちゃん犬は3歳のレオ
(ミックス犬)、弟犬は1歳の
リン(ラブラドル)です。
リンが我が家に来た時は両
手に乗る位の大きさでした
が、あつという間にレオの
倍の大きさになりました。
リンは甘えん坊でやんちゃ
なので遊んで欲しくて家の中
でも庭でもレオを追いか
けたりじやれたりしています。
レオは自分よりも大きく



左:兄の(ミックス犬) レオくん
右:弟の(ラブラドル) リンくん

(林道倫精神科神経科病院)
M・M